

Truth

[トゥルース]

富山のスポーツの
真実を伝える

2019 夏号
Tスポとやま
¥0 Takefree

富山初のスポーツマガジン

VOL. 18

桜ジャージに誇り ラグビーの魅力を探求

ラグビー女子セブンス日本代表

田中 笑伊

日本代表ジャージ開発のゴールドウイン

沼田 喜四司さん



リポビタンD



スポーツ振興くじ助成事業

ほおばる幸せ。



ほおばる幸せ。

富山米



Truth

[トールズ]

VOL. 18 富山のスポーツの真実を伝える
夏号

ホームページもご覧ください!!

EMII TANAKA

Kiyoshi Numada

ORIHIME JAPAN

TOYAMA SPORTS TEAM

TOYAMA
SPORTS
MESSAGE BOARD

SPECIAL FEATURES

- 02 ラグビー女子セブンズ日本代表・田中美伊
東京五輪でメダルを獲る!
「サクラセブンズや私のこと、知ってほしい」
- 04 ゴールドウインの沼田喜四司さん
ラグビー日本代表の桜ジャージ開発
体形や動きを立体でとらえる
- 06 ハンドボール女子日本代表
富山から東京五輪を目指す3人
韓国との戦いを終えて
- 08 元青年海外協力隊員の大平貴之さんに聞く
ウガンダ野球の可能性とは?
- 09 同志社大学水泳部コーチ・西能正剛さん
2028年ロス五輪へ選手を送り出したい
- 10 野球
富山GRNサンダーバース
気になる二岡監督はどんな人?
- 12 サッカー
カタレ富山
J3後半戦へ。昇格目指し決定力がカギ
- 14 富山のスポーツ伝言板
ブラインドマラソンの伴走者を募集/口の中のメンテナンスを大切に

※皆様からの耳寄り情報お待ちしております!

弾けるアイデア 固まる信頼

ゆるみ止め加工されたネジ、ボルトは
こんなところにも使われています

NISSEI TECHNICA
株式会社ニッセイテクニカ
www.nissei-tc.com

バーコード決済機能付きアプリ

ファミペイ

会員募集中

おトクなクーポン
配信中!

ファミペイ 検索

POINT 1

**会員登録
無料!**

POINT 2

**クーポン
あげちゃう!**

POINT 3

バーコード決済
FamiPay
が便利で
お得!

※クーポンは利用できる店舗、対象商品、利用期限等が異なります。配信していない期間もございます。

ファミリーマート 検索

問合せ先 / ファミリーマート 富山東営業所・富山西営業所・高岡営業所 Tel.076-422-9575

県内のファミリーマートで「Truth」を配布いただいています!

「Truth」の配布にご協力いただいている店舗・事業所などは次の通りです

あおき接骨院、KHEIR(ケイル)、スポーツドームエアーズ、ボンジュールSAKATA富山駅前店、いっぽ堂、スポーツショップランナー、ノン・ビリィ、山内武道具店、カフェ ジャック ラビット スリムス、アピアスポーツクラブ、西能病院、JSS富山インドアテニススクール、うな富、ビッグエッグ、ベースボールハウス MVP、すき焼 はやし、バイエルンスポーツ、栄寿し、居酒屋酔虎伝、松長接骨院、竹接骨院、奥田接骨院、原接骨院、ヘアーサロンみずほ、いなみ木彫りの里 創遊館(道の駅 井波)、ねむり家、MUSCLE GYM TOKYO富山店、娘娘餃子、ステーキ すず屋、高岡ワイン倶楽部、LIXILリフォームショップ ユニテ、Mag Haus、カフェ ゴッコ、ハウディーキオスクマーケット1931、ゴールドカラー富山豊田店、遊さん、万里摩理(マリーマリー)、Trattria La Luce、浅川接骨院、寿司正、柵カフェ、おき接骨院、村上接骨院、ヤマヒデホーム、らんぶる、スポーツ&コンディショニングセンターPOSS.、山田書店、富山空港内の喫茶Wingとカードラウンジらいちょう、らーめん菜館はじめ、moohno(モーノ)、山町茶屋、こやま接骨院、香華楽、ベースボールハウス スタジアム、富山カイロプラクティック研究所 (順不同)

このほか、富山県内のスポーツ・文化施設、公共の窓口、スポーツ団体の事務局、総合型地域スポーツクラブの事務局などで配布いただいています。NPO法人Tスポとやまは、「Truth」の配布にご協力いただける事業所・店舗などを随時、募集しております。

富山発のスポーツメディア

Truth

NPO法人 Tスポとやま 富山初のスポーツマガジン「Truth」発行・運営
 TEL:080-3461-5959 E-mail:nisennen@tspotoyama.com
 ホームページ:http://tspotoyama.com/ Facebook:https://www.facebook.com/tspo.truth

東京五輪でメダルを獲る！

2020年東京五輪でメダルを狙うラグビー女子セブンズ日本代表「サクラセブンズ」。そのメンバーの1人が魚津市出身の田中笑伊選手だ。昨年夏の第18回アジア競技大会(ジャカルタ・パレンバン)のラグビーフットボール競技で金メダル獲得に貢献した。現在は故障のためリハビリ中だが、経過は良好。復帰後の自身の課題を見据えつつ、東京五輪でのメダル獲得を目標に掲げる。ラグビー、家族や故郷・富山についての思いを、日本ラグビーフットボール協会で伺った。

——現在、国内の女子のラグビー人口は二千人ほどだそう。富山でも普及を目指し動きがありますが、まだ女性にはなじみの薄いスポーツです。でも、やってみると「ボールの軌道が面白い」という声は多いですね。田中選手はどんなきっかけでラグビーを始めたのですか？

聞き手・文・写真 若林朋子
競技写真 日本ラグビーフットボール協会

ラグビー7人制女子日本代表 / サクラセブンズ・田中笑伊



ス12期生の練習に参加しました。

小学生のころは陸上競技に取り組み、中学時代はバスケットボール部に所属していました。いずれも県レベルの大会に出場するには至りませんでした。高校からは國學院栃木高校、日本体育大学とラグビーに専念できる環境を求めて進路を選びました。チームで戦う競技ですから、皆で練習し、試合で全員が力を発揮できて、勝てたら嬉しい。今は、そこにやりがいを感じます。

■男子との練習でスピード・パワー磨く

——親元を離れて國學院栃木高校へ進学することは、大きな決断だったのではないのでしょうか。また、國學院栃木高校は「花園」の常連校。そんな環境で、どんな練習をしていたのか興味があります。県内では、学校単独でチームを組まないけれどラグビーに取り組んでいる男子高校生がいます。また、コンタクトスポーツで男子と一緒に練習している女子も少なくありません。

関東ユースの練習に参加し、県外の高校に進学しようと考えてようになりました。「男子と練習することで、スピード・パワーを磨きたい」と。さすがに主力の男子選手とコンタクトするような練習はしませんが、トレーニングの内容は全て同じ質・量をこなしました。

高校で単独チームは組みませんでした。が、ひとつ上の先輩が1人、同期は自分を含めて5人、ひとつ下は3人と入部者

はいましたので、紅一点で練習していたわけではありません。日体大には女子の単独チームがありません。進学にあたっては「一番強い大学に行きたい」と思いました。日体大は今年の大会も含め、全国女子ラグビーフットボール選手権で(交流大会も含めて)5度優勝しています。

■日本代表入りした姿を父に見せたかった

——田中選手は2015年、お父さん(康男さん)を交通事故で亡くされていますね。ショックは大きかったと思います。ラグビーへの影響はありませんでしたか？

父が亡くなったのは高校1年の夏です。すでに親元を離れていましたから、葬儀などを終えて栃木へ戻る時、不安はありました。でも母から「お父さんはラグビーをしている笑伊が好きだった」と言われ、もつと頑張ろうと思いました。

父は結構、「親ばか」なところがありましたので、いろんな人に私についての夢を語っていました。日本代表入りもしていないうちから、「うちの娘、東京五輪に出るよ」なんて周りの人に自慢していた。私は恥ずかしいから「マジ、うるさい。静かにして」って言っていました。だからこそ今は、父に日本代表入りした姿を見せたかったと思います。

■すべてをレベルアップ 状況判断する力を高める

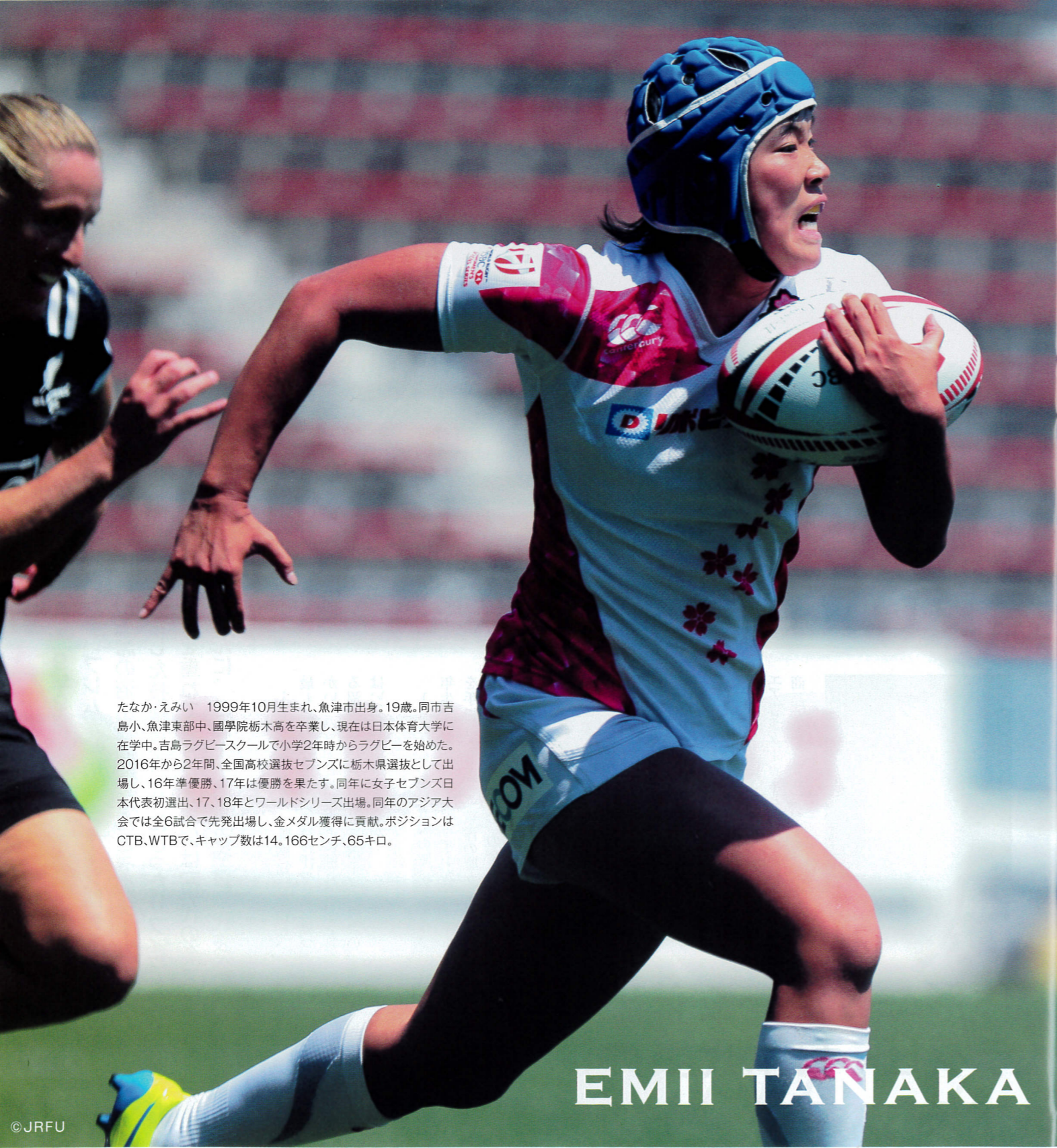
——試練を乗り越えて、今の田中選手があるんですね。中でも昨年夏のアジア競技大会での金メダル、印象に残っていますか？

思い描くのは、どんな試合であっても、「求められていること」を理解し、冷静に判断できるということ。東京五輪までは、パス、スロー、キックとすべてをレベルアップし、仲間を生かすために状況を判断する力を高めたいと思っています。派手なプレーをする選手ではないので努力し続けるしかありません。東京五輪でメダルを獲得することが目標です。

サクラセブンズの存在や私のこと、富山の方はご存じでしょうか？ 自分が日本代表としてプレーしている間に、知ってもらえたらうれしいなと思います。応援よろしくお願いします！

故郷を離れてラグビーに打ち込む生活は今年で5年目を迎えた。田中選手に好物を聞くと「家から自車で5分ぐらいのおばあちゃん(光子さん)の家に、よくご飯を食べに行っていました。煮物とか味噌汁がおいしい」とのこと。家族の話になると、表情は柔らかくなった。

「サクラセブンズ」のプレーは、15人制のラグビーとは異なるスピード・ダイナミックな展開と、女子にとってもラグビーが身近なスポーツであることを教えてくれる。「新たなラグビーの魅力」を富山のファンにも伝えたい」と意気込む田中選手。東京五輪での活躍が、自身とラグビーの可能性を開かせると信じている。

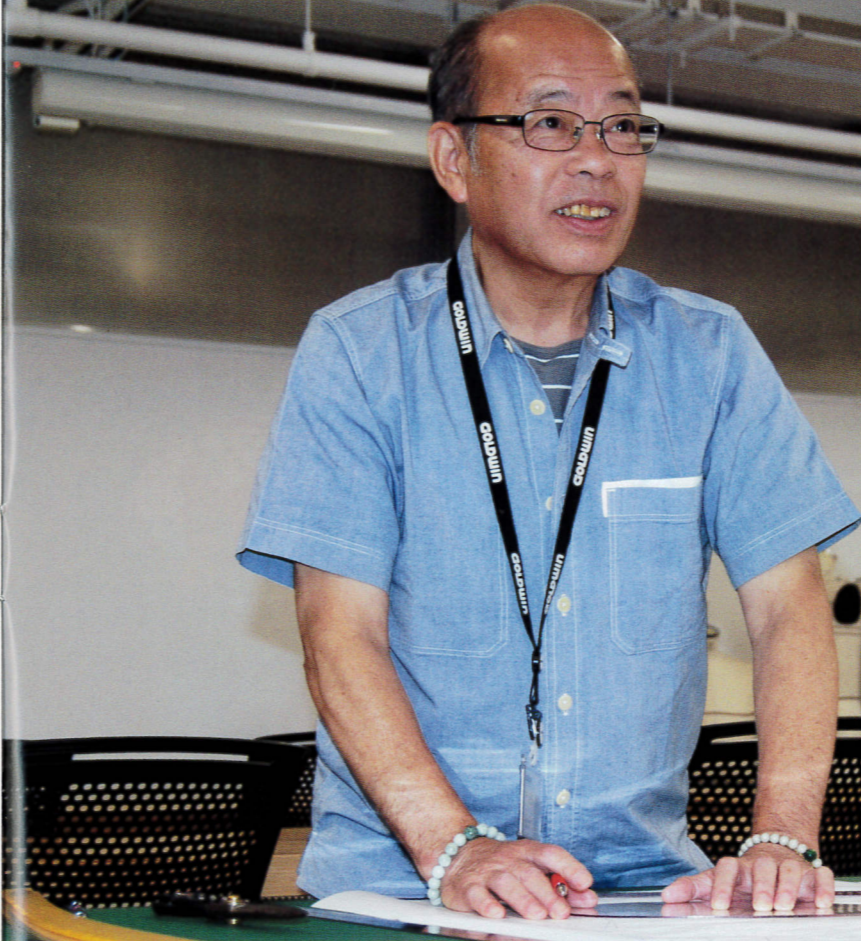


たなか・えみい 1999年10月生まれ、魚津市出身。19歳。同市吉島小、魚津東部中、國學院栃木高を卒業し、現在は日本体育大学に在学中。吉島ラグビースクールで小学2年時からラグビーを始めた。2016年から2年間、全国高校選抜セブンズに栃木県選抜として出場し、16年準優勝、17年は優勝を果たす。同年に女子セブンズ日本代表初選出、17、18年とワールドシリーズ出場。同年のアジア大会では全6試合で先発出場し、金メダル獲得に貢献。ポジションはCTB、WTBで、キャップ数は14。166センチ、65キロ。

EMII TANAKA



2019 W杯日本代表ジャージ



2019年9月、国内12都市でラグビーのワールドカップ(W杯)が開催される。日本代表の、桜のエンブレムが付いたジャージ開発を担当するのが、ゴールドウイン・テクニカルセンター技術主席の沼田喜四司さんとそのチームだ。03年に初めて手掛けて以来、立体裁断と新素材を融合した技術により体にびったりフィットし、破れにくく、速乾性に優れ、軽いジャージへと改良を重ねてきた。06年には「現代の名工」に選ばれたスポーツウエア設計の第一人者である。沼田さんに、これまでの歩みや日本代表へのエールなどを聞いた。

——アスリートの「肌感覚」を知り、最も近い部分で、彼らの汗や涙、息づかい、パワーとスピードに触れておられる沼田さん、ご自身とスポーツの出会いはどうだったのでしょうか？

1964年東京五輪の時は、高校2年生でした。ゴールドウインがユニホームを手掛けたという「東洋の魔女」(バレーボール女子日本代表)の金メダル獲得、テレビで観ましたよ。私自身は中学生時代に剣道をしていただけで、当時の高岡工芸高校に剣道部はありませんでしたので、文化系の部活動に入っていました。社会人になってからは、スキー、テニス、ゴルフ、登山などいろいろやりました。今も続けているのは、スキーとゴルフですね。

——小矢部市内にあるゴールドウインには1951年の創業以来、スポーツウエア専門メーカーとしての変遷をたどる商品が展示されています。沼田さんが



ゴールドウインが手掛けた1964年東京五輪パレーボール女子日本代表のユニホーム

体形や動きを立体でとらえる ラグビー日本代表の桜ジャージ開発

聞き手・文 若林朋子
写真 ゴールドウイン、若林朋子

最初に手掛けられたのは、70年に仏・フザル社との提携によるスキーウエアだと聞いています。

日本で初めて、防寒と競技の特性に配慮した立体裁断の機能的な製品を工業化しました。私は岐阜県流産スキー場によく行っていたんですけど、うちのウエアを着ている方に感想を聞き、「ちょっと袖が長くて……」とおっしゃると持ち帰って直したこともありまして。このような些細なことですが、ユーザーとの接点を大切にしています。

スキーのほかテニス、ゴルフ、登山、ヨットなどのウエアを手掛けてきました。大自然が相手のスポーツは、ウエアの性能が安全を左右します。防寒や防水、大きな負荷がかかる部分の縫製などで工夫が求められます。アスリートや登山家からは、これまでの自身の教訓から着衣について深く研究しており、その上で私たちにいろんな要望を伝えてこられます。コミュニケーションを通じて彼らを理解していく過程で、自分も競技をしたり、冒険をしたりしているような気がします。だからこそ、ここに展示してあるウエアは、着る人と作り手のその時々へのベストの技術が凝縮されているのです。

——立体裁断が導入される前と後で

——2015年W杯、日本は初戦で強豪・南アフリカ共和国に勝ち、大いに盛り上がりました。19年W杯に向けてのエールをお願いします。

前回、W杯が近づくにつれ、スポーツニュースなどで桜ジャージを見ると、自分も気持ちが高まってきました。南アに勝った時はすごく嬉しかったです。15年は情熱・努力・成果が一致しましたね。そういう体験をすると、「また新しいものを作ろう」と思います。今回、日本はベスト8を目標に掲げていますから、私もそれを願っています。日本開催ですので、レプリカユニホームもたくさんの方に着てもらえるから嬉しいですね。

——今後の目標は？

スポーツウエアの開発においては、「地球に優しい」がテーマになると考えています。リサイクルを考え、製造過程で「むだ」や環境破壊を生じないことです。自身は、体が動く限り現役を続けること……ですかね。ラグビーW杯、東京五輪の後も現役で頑張りますよ(笑)。

ぬまだ・きよし 1947年10月22日、小矢部市生まれ、71歳。66年高岡工芸高校機械科卒、同年にゴールドウイン入社。70年に仏・フザル社との提携により機能的なスキーウエアを日本で初めて工業化した。以後、立体的・機能的なスポーツウエアの開発に貢献し、国際宇宙ステーション内での快適な船内活動服の開発も手掛けた。2006年にはこれらの功績が認められ、「現代の名工」に選ばれた。60歳で定年となった後もゴールドウイン・テクニカルセンター技術主席として開発や後進の育成に携わっている。



「津沢夜高あんどん祭」のあんどん (とやま観光推進機構提供)

は商品に大きな違いがありますね。70年代のスキーウエア、ひざの部分が工夫されています。伸び縮みしやすく、縫製によって補強されている。体の形と動きにマッチした構造になっています。

70年代、フランスのデザイナーからは「デザインを立体的に考えよ」と言われました。洋服は欧米の文化です。一方日本人には着付けをする段階で体格にフィットさせる和服の概念がベースにあります。3DCADなどのない時代でしたから、新しい発想で着衣を考えるようになっていかなければいけません。

とはいえ、まるっきりゼロから学んだわけではないと感じます。子どものころに体験した「津沢夜高あんどん祭」のあんどん作りがベースになっていると思います。竹細工が好きで、小学校の3年生ぐらいから携わりました。高校生のころには、青年団の先輩が考えた平面上のデザイン画を、どっやたら立体で再現できるか、寝床に入ってから考えるました。当初、立体裁断とあんどんがつながっているとは思わなかったけれど、

後に気づきました。

——ラグビージャージといえば、柄はストライプで、どのチームも同じシルエツト。綿素材で水分を吸うと重くなり、乾きにくく、分厚い……。それが旧来のイメージでした。沼田さんが手掛けられてからの桜ジャージは体にびったりフィットする斬新なデザインです。動きやすく、相手から捕まりにくいという特性は、プレーの質まで変えたのではないのでしょうか？

ポジションに応じ三つのタイプの選手の体型を3Dスキャンで測定し、それぞれのポジションに求められる動きも検証したうえで、人間の体の形に添って作ってあります。体の動きの測定は、以前は南砺市にある県産業技術研究開発センター生活工学研究所でお願いしていたのですが、2017年からは社内ですることができるになりました。体にポイントをつけて撮影し、動きによって体のどの部分が伸びるかなどがデータによって分析できます。03年、07年11年、15年、19年と生地はすべてポリエステル100%ですが、繊維の編み方は違います。



歴代のラグビー日本代表ジャージ。2003年以降はゴールドウインが手掛けた。



Kiyoshi Numada

富山から東京五輪を目指す3人の「おりひめ」ライバル韓国との戦いを終えて

開催国枠での東京五輪出場がまわっているハンドボール女子日本代表「おりひめJAPAN」。現在、県内からは横嶋彩、佐々木春乃、北原佑美の3選手が代表に選出されている。6月19日に東京で行われた日韓定期戦に挑んだ3人の戦いを追った。

ORIHIME JAPAN

Aya Yokoshima



韓国に完敗、課題の多さに危機感

横嶋 彩

世界ランク13位の日本は、同10位で昨年のアジア選手権覇者の韓国に20-31で完敗した。序盤から相手の攻撃を止められず、離される展開に横嶋は悔しさをにじませた。

「何も言うことがない。試合の出だしを大事にしようと思ったが、自分たちのミスから韓国に流れをもっていわれてしまった」

自身は代表入りしてから韓国に全敗。今回こそは倒したいと臨んだ横嶋だったが、この日はわずか3得点。持ち前の得点力は影を潜めた。ただ、代表のエースとして期待される佐々木とのコンビプレーでの得点や司令塔としてアシストが光る場面もあり、悪い中でも収穫があった。

11月には熊本で世界選手権を控えるおりひめJAPAN。多くの課題が残る結果に試合後、横嶋は、飛躍へのカギを次のように話した。

「試合の出だしでいかに勢いに乗れるか。シュートをきめる個々の力を高める必要がある。持ち味である高い得点能力を発揮してチームを勝利に導きたい」

悔しさをバネに
代表のエースへ

佐々木 春乃

文 TOM
写真 日本ハンドボール協会、TOM



2年前の日韓戦。代表デビューだった佐々木は、シュートを決めなければいけない場面でミスし無得点に終わり、悔しい思いをした。

「今年こそは」と臨んだ試合。今回は2得点。2年前に比べて自分の責任、立ち位置が変わっている。エースとして期待される中で2得点は、まだまだもの足りない。

佐々木は、「悔しさをいっぱい」と試合を振り返りながら、大観衆のなか、緊張感が増す中でプレーできたこと、周りを活かしたアシストができたことはよかったと手こたえも口にした。自分に求められているのは得点に絡むこと。佐々木は、「スタートからコートに立ち、チームに貢献して勝利に導きたい」と意気込んだ。

Haruno Sasaki

今回フル代表に初選出された北原佑美。日韓戦にベンチ入りできないことを知ったのは前日の朝。悔しい思いもあったが、客観的に試合をみることでできることは勉強になるとプラスにとらえた。

代表では普段とは違うポジション、ゲームメイクの中心を担うセンターバックを任されている。監督からは、長身をいかして真ん中からもロングシュートが打てるセンターを求められている。

試合には出られなかったが、日韓戦や欧州遠征で学べたことが多かったと語った北原。その経験を無駄にしないためにも、しっかりと自分のものにして次に活かしていきたい。

Yumi Kitahara

北原 佑美

初の代表入り、経験を次にいかしたい

よこしまあや 富山市出身、29歳。162センチ、65キロ。堀川スポーツ少年団から堀川中一高岡向陵高一環太平洋大卒。北國銀行所属。2018-19年シーズンは日本リーグ得点王、最優秀選手賞、ベスト7賞を受賞。姉のおかろさんも元日本代表、妹の遥選手はアランマーレに所属(写真中央)

ささき・はるの 富山市出身、24歳。172センチ、68キロ。堀川スポーツ少年団から堀川中一高岡向陵高一大阪体育大学卒。北國銀行所属。大阪体育大学時代にインカレ4連覇、2016年欧州遠征で日本代表初選出(写真左)

きたはら・ゆみ 氷見市出身、24歳。171センチ、64キロ。氷見市窪スポーツ少年団一西條中一高岡向陵高一大阪体育大学卒。ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング所属(写真右)



未来の「おりひめ」たち

FUTURE

高木 朔来

高岡向陵高1年時、16歳以下の日本代表に選出。今春東海大に進学。関東3位のチームで春季リーグからベンチ入りを果たす。ポジションはフロウターで、試合に出る機会はまだ少ないが、ベンチから見て学ぶことが沢山ある。日本を目指すチームで試合に出て貢献することを目標に、持ち味であるスピードをさらに磨き、フィジカルを強化し力強くディフェンスを突破できるようにしたい。夢はオリンピック出場。まずはチームから必要とされる存在を目指す。



Sakura Takagi

清水 杏夏

高岡向陵高3年時、アランマーレに所属。今春日体大に進学。長身で堅実なキーピングを持ち味にベンチ入り。6月にはビーチハンドボール日本代表としてアジア選手権に出場。5戦全敗したが、国際試合を経験できたこと、海外のキーパーが積極的に攻撃参加する姿勢に刺激を受けた。自分も意識したい。大学ではチームのピンチを救うキーパーになりたい。



Kyouka Shimizu

しみず・きょうか 168センチ、61キロ。呉羽中一高岡向陵高一日本体育大学。



ふとした出会いから、野球のウガンダ共和国(以下ウガンダ)代表の東京五輪出場に向けて活動する大平貴之さん(茨城県笠間市出身、現在は富山市在住)と知遇を得た。大平さんとウガンダの出会いには11年前。現在は、アクシジョン・フロム・ジャパニ(A.F.R.O.)という団体を立ち上げ、日本からウガンダの人々を支援している。その中で日本人の指導により野球を始めた若者が潜在能力を開花させる姿を見て、「野球を軸に、ウガンダ全体を盛り上げていこう」と考えるようになったとか。ウガンダの野球について聞いてみた。

——アフリカでの野球の普及、ウガンダでの強化の現状を教えてください。

5月に開催された東京五輪のアフリカ予選に出場した4カ国のうち、三つの代表チームで日本人が指導に携わっていました。ウガンダ代表を率いるのも京都府出身で、元青年海外協力隊員の田中勝久監督です。ウガンダでは国際規格の野球

「ウガンダ野球」の可能性とは？

普及に携わってきた元青年海外協力隊員の大平さんに聞く

場が完成し、日本の関西独立リーグに選手を送り出すなど、強化の成果が表れてきています。

——大平さんも青年海外協力隊員としてウガンダに滞在し、子どもたちに情報関係のスキルを指導してこられたとか。「ウガンダ野球」について熱い思いを持っておられますね。

日本の野球文化というのは教育的価値が高いと思っています。礼儀正しさや、人への思いやり、チームプレーや戦術を練ることなど、野球を通じて伝えられることは多いのです。ウガンダの選手は日本から来た指導者を信頼し、多くのことを吸収しています。私は野球経験者ではありませんが、そういう姿を見てみると、「ウガンダの選手達なら、なんか面白いことをやってくれそう」と思えるのです。

——アフリカ予選でウガンダは南アフリカに敗れ2位。残念ながら9月にイタリアで開かれる欧州・アフリカ予選に出場することはできませんでした。悔しい思いではないのですか？

五輪予選はウガンダ野球にとって、大きなステップになったと思っています。ウガンダは日本の本州ぐらいの大きさです。「埋もれた逸材はたくさんいる」と思っています。現時点で、時速140キロの球を投げ、遠投100メートルを超える選手がいるのですから。

「職業野球のシステムを作り、メジャーリーグなどを輩出できたら……」と活動してきました。野球の普及・強化だけにとどまっているわけではありません。ただ、選手が能力を開花させ、成功すること、ウガンダの青少年や地域コミュニティにもいい影響が及ぶと思っています。

——富山からウガンダの野球少年・青年を支援することはできませんか？

富山に移り住んで3年となりました。富山がパットの生産地と聞き、「何かできるのではないか」と考えたり、よく行くコーヒー屋さん(これは珈琲焙煎堂・樹カフイ)で富山サンダーバズの選手と話したりするうち、「ウガンダの選手が富山で野球をして、ここでウガンダのコーチを飲んでいたら面白いな」と考えたっています。今後は、ウガンダ国内での野球リーグのプロ化を目指したいと考えています。現在でもリーグ戦は開催されていますが、さらにレベルアップし、ウガンダの子どもたちが野球選手にこれが、「なりたい職業」と思えるようになるのが目標です。



2028年ロス五輪へ選手を送り出したい

さいのう・しょうご 南砺市出身、1993年4月生まれ、26歳。福野小一福野中一高岡高一同志社大卒。2歳から地元のクラブで水泳を始める。中学3年時に全中50メートル自由形で4位、高校2年時に国体の少年男子100メートル同で6位、大学3年時にインカレ50メートル同で5位。現在、同大職員。2017年9月から水泳部コーチ。



「本当に全力を出し切っているか」同志社大学の屋外プールで選手たちに語りかけるコーチの西能正剛さん。南砺市で育ち、文武両道をめざして取り組んだ水泳。彼は今、京都の地で指導者として新たな夢に向かっていく。

文 松井克仁
写真 泉美咲さん(同志社アトム編集部)

同志社大学水泳部コーチ・西能正剛さん(南砺市出身)

インカレ総合7位
高校2年時に国体100メートル自由形で6位に入賞し、県水泳界のホープとして期待されていた西能さんは、文武両道の環境を求めて同志社大学に進学した。大学では、やらされるのではなく、自分で考えることを求められ、自分で考えることを求められ、当時コーチだった山本晴基さん(現近畿大学水泳部コーチ)から言われたのは「24時間アスリートであれ」。

西能さんは、陸上トレーニングから食事まで、常に意識を高く持つことで記録を更新し、大学4年時には主将としてチームをインカレ総合7位に導いた。同志社が8位以内に与えられるシード権を獲得するのは、実に20年ぶりという快挙だった。

卒業を前に1年間米国へ
大学卒業を前に西能は「世界トップレベルの水泳を体感したい」との思いから1年間、米国・ロサンゼルスに留学した。門をたたいたのは五輪選手を多数輩出している名門南カリフォルニア大学の水泳部がベースとなるプロチーム。

練習に参加するなかで感じたのは、選手のフィジカルとメンタルのタフさ。練習ではタイムを追い求めるのではなく、どれだけ力を出し切れるかを大事にしている。

試合に近いスピードで
帰国後、西能さんは同志社大学への就職が決まった。OB会からの要請もあり、水泳部のコーチに就任した。2024年に100周年を迎える水泳部の強化を託されたのだ。同年にはパリ五輪もある。まず取り掛かったのは、日本の水泳界では常識的に行われている冬の長時間の泳ぎこみをやめること。そのうえで、力を出し切ることを一番大事に、試合に近いスピードで泳げる練習を多く取り入れた。

今年、選手たちがスローガンに掲げたのは「超克」。どうすれば、自分に打ち克つて、己を超えられるか、西能さんはそれを実践する先に、選手の人的な成長があるとして期待している。当面の目標は、シード権の奪還とインカレ優勝。ちなみに、2028年ロス五輪の競泳が行われる会場は、かつて西能さんが練習に励んだプールの近くに建設される。「ロサンゼルス五輪に選手を送り出したい」。日本代表選手としての思いの地に立つ日を夢見て、挑戦を続けている。

同志社フェアin富山

午後2時30分から
「ハゲタカ」でおなじみ

真山 仁氏文化講演会

「視点の位置で、世界は変わる」

日時:9月14日(土)午後2時 会場:富山国際会議場
主催:同志社大学 共催:同志社校友会 協力:同志社校友会富山県支部
後援:富山県 富山市 富山県教育委員会 北日本新聞社 北日本放送 富山テレビ チューリップテレビ

お申込み:WEBまたはFAX、郵送で
締切は8月23日(金)17時まで。
※申込が多数の場合は抽選とさせていただきます。

同志社フェア 富山

検索



午後4時から
同志社グリークラブ
砺波高校合唱部
ジョイントコンサート

午後4時30分から
同志社香里高校
ダンス部OGによる演舞



聞き手・文 若林朋子
写真 大平貴之さん

また、ウガンダの選手が海外経験を積むための活動も続けていきたい。これまで国外へ選手を派遣し、今年も8人をノミネートしましたが、資金不足から全員が待機中です。日本のトライアウトを受けるチャンスをつくり、日本でプレーしなからさまざまなことを学び、母国へ持ち帰る。そうすれば、ウガンダを起点に、アフリカ大陸で野球熱が盛り上がりつつあるかと思っています。彼らはそれができると確信しています。

とやまスポーツ応援バラエティ

Truth

トスポとやま



気になる二岡監督はどんな人 後期巻き返しのカギは？

二岡智宏監督を迎え、初めて挑んだ今シーズン。富山GRNサンダーバースは前期、20勝13敗3分 優勝した信濃と0.5ゲーム差で惜しくも前期優勝を逃しました。県内のケーブルテレビで放送中の「とやまスポーツ応援バラエティ」シリーズの番組MCの三人が、チームを支え優勝への鍵を握る、選手兼任投手コーチの乾真大選手と、野手キャプテンの河本光平選手に前期シーズンを振り返ってもらいながら、後期への意気込みを伺いました。

●前期を振り返って

二口 どんな前期になりましたか？
乾 個人としては、考えていた最低限の事はできたかなと。去年は、色々試しながら成長しながらというシーズンでしたが、今年は完成させてからのスタートになって良かったです。
河本 チームとして、あと少しの所で優勝を逃し悔しい思いをしたので、後期はこんな思いをしないように優勝できたいなと思います。個人としては、例年に比べると守備が安定していて、ピッチャーを助けられたかなと思います。



●昨シーズンとの変化

伊藤 乾選手は今シーズンから兼任コーチとなりましたが、変わったことはありませんか？
乾 選手とコーチは完全に分けています。投げている時は選手として集中していますし、チェンジになってベンチに戻った時はコーチとして切り替えて、交代のタイミングや他の選手への指示を出しています。



ある程度プランを決めて、監督と相談しながら試合の展開に応じて変えていくので、コーチ業に関しては試行錯誤しながら、去年以上に頭を使う必要がありますね。
金本 芸人で言うと、ボケとツッコミを一人でやるようなものですよ。
乾 それはちよと違う(笑)。
二口 河本選手は、キャプテンとして2年目になりますが、昨年と変化はありましたか？
河本 昨年はしっかりしなければと空回りする事がありました。今年は投手キャプテンの菅谷と二人で相談しながら二人で背負いこみすぎないようにできたので、いい結果に繋がったと思います。
二口 乾さんから見てどんなキャプテンですか？
乾 今年は腰を据えて、野球に対して熱く取り組んでいるなと感じています。試合中、光平とのコミュニケーションはとて大事。僕が怒っているのか楽しんで投げているのかも、もう分かるみたいですよ！

●二岡監督はずっと野球の話です

伊藤 監督の現役時代と同じポジションのショートですが、具体的にアドバイスはされましたか？
河本 キャプテンとしてもショートとしても、自分だけの事に集中するのではなく、周りに気を配り、声をかけていくと、皆の意識が高まるよと教えて頂いたので、心掛けています。
二口 乾選手は以前同じチームでしたよね？
乾 そうですね。日本ハムにいた時は現役で一緒にやっていたし、巨人にトレードした時は監督も巨人でバッティングコーチをされていました。
伊藤 乾さんだから知っている監督の一面はありますか？
乾 監督はいつも選手の事を考えてくれてます！選手が活躍できるようにという事を常に考えられていますね。
伊藤 プライベートでどこかへ一緒に行ったりはしますか？
乾 何回か食事に連れて行っていただきましたよ！その時もずっと野球の話です。
金本 野球以外の話はしないですか？
河本 僕らも話を聞いて吸収したいと思っています。

ので、基本野球の話です。気付いたら3時間経つてたり(笑)。

伊藤 かなもつちゃんも見習いなよ！
金本 僕はお笑いの話一切しなからね。

●後期に向けて

伊藤 後期が始まっています。どんなことを意識していきますか？
乾 個人として、ここからは仕上げに入ります。ギアをもう一段上げていこうと思っています。コーチとしては、春先から成長している投手が多く、その選手達が抑えた時や上手くいった時は自分の時よりも嬉しいし、後期も楽しみにしています。

河本 前期はチームとして長打が少なかったもので、初球のファーストストライクから思いっきり振って、少しでも長打が増えるようにまず自分が表現する事で、チーム全員がついてきてくれるようになればいいなと思っています。
二口 後期優勝に向けて頑張ってください。応援しています。



フィッシュ&チップス 金本和幹(かなもつ・かずまさ)、伊藤泰裕(いとう・もとひろ) 2007年結成。2012年から二代目富山県住みます芸人として活躍中。とやまスポーツ応援バラエティ「リー！リー！リー！」のほかにもテレビ、ラジオを中心に茶の間に笑いを届けている。吉本興業所属。

二口祥(ふたくち・さち) 射水市出身。とやまスポーツ応援バラエティ「リー！リー！リー！」の番組アシスタントなどタレント業の傍ら、自身も毎年とやまマラソンに参加するスポーツウーマン。富山グラウジーズ、アラムーレのホームゲームも盛り上げる。brosB所属。

乾真大(いぬい・まさひろ) 兵庫県出身。今年から兼任で投手コーチを務める。北海道日本ハムファイターズ(11~16)、読売ジャイアンツ(16~17)と7年間NPBに在籍。

河本光平(かのもと・こうへい) 岡山県出身。内野手で、野手キャプテンを務める。明るい性格から、チームでは中心的存在。2016年の関西六大学秋季リーグ戦ではベストナインに選出された実力をもつ。

富山サンダーバース後期日程 8、9月ホーム戦

月	日	対戦相手	開始時間	会場
8月	3日(土)	vs 滋賀	13:00	桃山
	4日(日)	vs 石川	13:00	桃山
	7日(水)	vs 信濃	18:00	高岡西部
	10日(土)	vs 茨城	13:00	小矢部
	16日(金)	vs 滋賀	18:00	高岡西部
	18日(日)	vs 福井	14:00	高岡西部
9月	30日(金)	vs 福井	18:00	高岡西部
	1日(日)	vs 石川	13:00	県営富山
	8日(日)	vs 信濃	13:00	城光寺

世界の三大銘木
ウォールナット、チーク、マホガニーなど
様々な天然素材を巧みに操る
ヤマヒデホームの家づくり

※塗料は使用せず、木材の素材の色味を生かしています

0120-707-714 <http://www.yamahidehome.co.jp>

本社 〒932-0212 富山県南砺市山笠188 トナミオフィス 〒939-1362 富山県砺波市鏡島129-3
TEL(0763)82-0428 FAX(0763)82-6670 TEL(0763)32-7077 FAX(0763)32-7078



昇格目指し追撃へ

カタレ富山は今季のJ3を6勝6分5敗の9位で折り返した。J2に昇格できる2位との勝点差は7。後半戦の追い上げに期待がかかる。



文 赤壁逸朗



©KATALLER TOYAMA

■**チーム力と試合運びに自信**
 この時点でカタレの強さは対戦相手の監督の談話が物語る。富山の攻撃が素晴らしかった。(我々は)嵐がきて濁流を受け止めたかたち(沼津・吉田謙監督)
 「富山はしっかり下でつないで人が関わって崩すということをやりに続けていて、お手本になるチーム。一人ひとりの能力も高いし、ポジションも変えながらゴールに迫っていく勢いはJ3でも屈指だ」(八戸・大石篤人監督)
 「結果的に勝ったのは我々だが」試合内容は5点ぐらい取られてもおかしくなかった(讃岐・上村健二監督)
 選手たちも自分たちのサッカーに自信を持つ。MF花井聖は「結果を求めるからこそゲーム内容にこだわっていく。チャンスマークに苦労しているチームも少なくない中でうちはこれだけ多くのチャンスがつくれていて。あとは決めるだけ」と話す。試合を重ねながらゲーム運びも安定してきた。前半からバスを回して相手を疲れさせ、後半にさらに攻勢を強めるのがひとつのパターン。前・後半90分を考えた戦いがチームに浸透し、冷静にプレーできているようだ。第12節・藤枝

今季のカタレは攻撃的なバスサッカーで「対戦相手を圧倒する」という理想を掲げて戦っている。序盤はその通りの好パフォーマンスを披露した。ボールを支配してゲームの主導権を握り、攻め続けてビッグチャンスを量産。決定力を欠いて、その割に得点が少ないのが悩みだったが、第4節から第10節まで8戦負けなし(4勝4分)。首位と小差の4位につけていた。
 第9節・G大阪U-23戦では開幕以来最多の3得点を挙げて快勝した。終了後には安達亮監督が「わたしたちは必ず今日よりも良い試合を続けてみせる。みなさんの人生観を変えるような試合をしてみせます。わたし自身もサッカーで人生が変わった。応援してほしい。ついでにきてください」と宣言。熱き共闘の呼び掛けにサポーターがおおいに沸いた。



前半戦でチームトップの5得点を挙げたMF佐々木陽次

戦では後半に2点を挙げて2-1で今季初の逆転勝ち。MF藤井鉄平は「後半は相手のプレスも遅くなり、こちらが流れをつかめた。先に点は取られたが、今日は逆転できるという自信があった」と振り返った。

■**決定力アップへ格闘**

第10節・長野戦でFW田中智大が2得点、第12節・藤枝戦では第3節以来ゴールがなかったFW高橋駿太が2得点を挙げて勝利に導いた。FW陣が気を吐いて勢いに乗ったかみえたが、翌節から「決定力不足」という開幕以来の課題に再び直面した。4戦勝ちなし(1分3敗)と足踏みし、首位・熊本との勝点差が12まで広がった。これまでも同様で得点機を多くつくり1点は挙げるものの、勝負を決める2点目、3点目が奪えない。敗れた3試合のスコアは1-2。いずれも1-1から勝ち越せず、逆に失点した。

リーグ前半最後の第17節・YS横浜戦をFW才藤龍治の2ゴールで制したものの、今後も得点力・決定力の向上が上位進出のカギになる。前半戦(6勝6分5敗)の1試合平均得点は1.24でリーグ11位、同失点は1.12で同5位。シュートやクロスの精度アップはもちろんだが、敵が守りを固める前に攻め切るスピードが必要とみてトレーニングを積む。安達監督は「好機が多い

にもかかわらず)あまりにも点が入らない。何かを変えなければならぬ」と考え、第15節・F東京U-23戦からフォーメーションを「4-4-2」から「3-4-3」に変更。選手の組み合わせも少しずつ変えながらベストの布陣を模索している。夏の移籍期間にどのような選手を補強するのかもポイントになりそうだ。

■**リーグ再開後14試合が勝負**

安達監督は前半戦を振り返り、「試合運びや内容には本当に満足している。これほど思い通りにできるとは考えていなかったので驚いている。ほとんどの試合でシュート数、ボール支配率で上回った。それを後半戦では勝点に結び付けたい」と話す。8月11日の第20節・秋田戦、同14日の天皇杯3回戦・仙台戦を終えると約2週間の中断期間があり、同月31日の第21節・相模原戦から再開される。そこから12月8日の最終34節・沼津戦までの残り14試合で昇格圏内への浮上を目指す。



天皇杯2回戦ではMF佐々木一輝(中央)のゴールでJ2町田を破った

■**カタレ案内板**

■**これからのホームゲーム**

第19節	8月3日(土)	18:00	vs 藤 枝
第21節	8月31日(土)	18:30	vs 相模原
第23節	9月15日(日)	未定	vs いわて
第24節	9月29日(日)	未定	vs 鳥 取
第26節	10月13日(日)	未定	vs 熊 本
第27節	10月20日(日)	未定	vs C大阪 U23

※9月以降の開始時間は8月9日発表。会場は県総合運動公園陸上競技場

■**8月14日、地元で天皇杯・仙台戦**

カタレ富山は7月3日の天皇杯2回戦でJ2の町田を1-0で下した。3回戦は8月14日18時半から富山県総合運動公園陸上競技場であり、J1の仙台と対戦する。同月11日にJ3第20節・秋田戦があり中2日でのゲームになる。クラブ史上初のJ1勢撃破と4回戦進出(ベスト16)を目指す戦いに注目だ。

〈問い合わせ〉カタレ富山 電話076-461-5200

スポーツ伝言板

ここでは、県内の身近なスポーツの話題を紹介していきます！
あわせて皆様からの情報提供もお待ちしておりますので、詳しくは左ページ下記をご覧ください。

獣神サンダー・ライガー×小路晃氏 夢の対談が富山で実現

新日本プロレスで約30年に渡り、マスクマンとしてリングに立ち続けるレスラー「獣神サンダー・ライガー」選手。ライガー選手を憧れの選手と挙げ、「ミスター・ブライド」として知られる魚津市出身の元格闘家・小路晃氏が初対面を果たした。3月に引退を表明したライガー選手。その想いを小路氏が聞いた。

小路 引退を決めた一番の理由を教えてください。

ライガー 疲れが取れにくいこと、リングに上がる時に、よしいか！という意欲が以前ほど起らないことに気付いて。これからまだ成長できるのか考えた時に、山本小鉄さんや先輩方が教えてくれた「強くなければならない」事に引き際を考えました。

小路 自分も世界一強くなると決めて格闘技をしていましたが、若手に勝てなくなってきた37歳で引退を決めましたので、気持ちが変わります。ライガーとしてのデビューが東京ドーム引退も来年1月の東京ドームになりますね。今までいないです。

ライガー 平成のはじまりにドームでデビューして、平成の終わりとともにドームで締め括るってかっこいいね！

小路 長くレスラーとして続けてこられたのはなぜですか。ライガー 好きだから、ただそれだけです。僕はプロレスがあつてよかったですよ。中学生の時に藤波辰爾選手の写真を見てかっこいいなと思って、自分もやりたいと思いました。メキシコで山本小鉄さんに拾ってもらえて入門して、小鉄さんには負けるなめられるなと言われ続けてきました。

小路 時代の流れとともに変化していく新日本プロレスを今どう感じていますか。

ライガー ライガーとして31年、歴史をずっと見て来れた。良い時はテレビ放映があったり、低迷期は会場に1000人から3000人。その時に真壁刀義選手が、「少しずつ増やしていきましょう感じていますか。

う。次はメインアリーナでできるようにしましょう」と、後輩ですけど奮い立たせてくれる言葉を言っていました。人気の浮き沈みはありますが、真壁選手が言った言葉は忘れられないし、落ち込む時代が来ても、先輩たちに自分が現役の時は、こういう気持ちでやっていって伝えてあげたいですね。

小路 引退までの期間、どんな戦いをしたいですか。

ライガー お腹いっぱい、やりきったと思えるくらい取り組みたいですね。わくわくしているし、クラシクなレスリングを見たいですね。

10月4日(金) 高岡大会の開催が決まっています。ライガー選手の雄姿が見られるかもしれません。

お問い合わせ：きときとレジャー事務局 090-8263-7229

撮影協力：麵バルブライド



「ブラインド伴走会富山」メンバー募集中！

「ブラインド伴走会富山(富山県視覚障害者マラソンクラブ)」では、県内の視覚障害者と晴眼者(健眼者)が、ランニングやウォーキングを通して交流を深めている。通常の練習会は月に1度、土曜日(第何週に実施するかは月によって違う。会場もホームページで要確認)に開催されており、「6」が付く日はマラソンランナー・野尻あずささんが主宰するクラブ「こあずランニングファミリー」と合同で実施する。

「ブラインド伴走」とは？ 視覚障害者ランナーと一緒に1本のロープを持って走る。ブラインドマラソンはパリンピックの正式種目でもある。

ブラインド伴走会富山は、視覚障害者の川口勇人さんが代表、晴眼者で市民ランナーの波能(はの)善博さんが副代表となつて2018年4月に立ち上げた。ブラインドランナーは全盲・弱視・もうろうなど6人、伴走するメンバーは約25人で、参加年齢は10代から80代まで幅広い。

波能さんは「歩くことから初めてもOK」「送迎や持ち物の見張り役でも協力していただければありがたい」とのこと。ブラインドランナー、伴走者とも随時、メンバーを募集している。



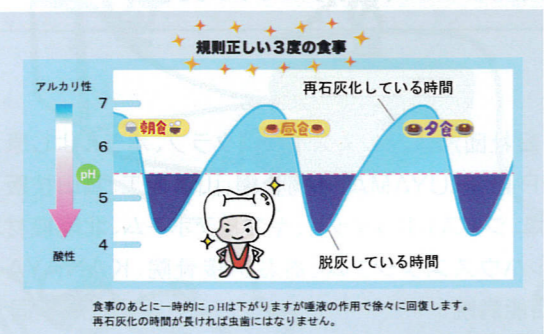
アスリートと歯の大切な関係② 口の中のメンテナンスを大切に

たちなみ歯科口腔外科クリニック勤務
特別寄稿・歯科医師 米原啓介

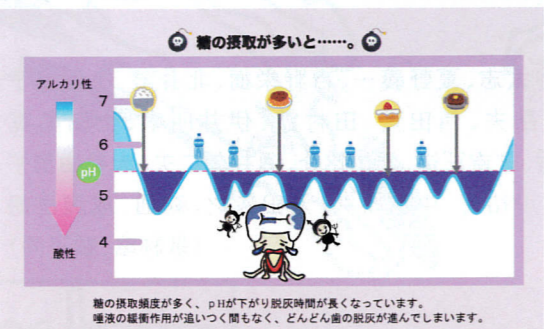
暑い夏、スポーツをする際に気をつけなければならないのが脱水症。「練習中に水分補給をするなんて軟弱者だ！我慢しろ！」なんて、言われる時代もありましたが、みなさんはこまめな水分補給、休息で予防に努めていますか。

運動中の水分補給は非常に大切ですが、歯のことを考えるとその水分補給も注意が必要です。今回は「虫歯とスポーツドリンクとの関係」をお話します。

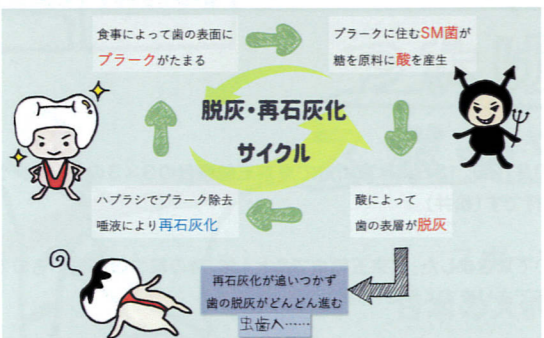
歯は、エナメル質という人間のカラダの中で最も硬い素材が表面をおおい、割れたり削れたりしないようになっています。こ



食事のあとに一時的にpHは下がりますが唾液の作用で徐々に回復します。再石灰化の時間が長ければ虫歯にはなりません。



糖の摂取頻度が多く、pHが下がりが脱灰時間が長くなっていきます。唾液の緩衝作用が追いつく間もなく、どんどん歯の脱灰が進んでいきます。



歯と歯ぐきの境い目に
プラークが溜まっている

プラークの中で酸が作られ
脱灰を繰り返すことで
虫歯発生！！

高校生 男子 陸上部の練習でスポーツドリンクを頻繁に飲む。スポーツドリンク多量による虫歯は歯の表面にできるのが特徴。

の丈夫なエナメル質がボロボロと壊れてしまうのが虫歯です。口の中に存在するストレプトコッカス・ミュータンス(SM菌)という虫歯菌が、砂糖などの糖分を餌にせっせと「酸」を作っています。SM菌は「プラーク」の中で特に元気に活動、増殖できるので、歯の表面に形成されたプラークは恰好の仕事場となります。SM菌が作った酸により歯の表面が溶け出し(脱灰)、結果として虫歯になります。これに抵抗するのが「歯磨き」です。歯磨きによるプラークの除去は、SM菌の減少と活動性の低下に効果的です。

次に重要なのが「唾液」です。唾液の中にはカルシウムやリンといったミネラル成分が多く含まれ、それらがSM菌によって脱灰した歯の表面を修復する作用を起こします。それが「再石灰化」と呼ばれる現象です。図に示すように、歯は食事のあと急激にpHが上がり再石灰化を促進します。歯はこのようにしてSM菌による虫歯形成に抵抗しているのです。規則正しく3度の食事をしていくと、唾液による再石灰化が間に合いますが、間食やスポーツドリンクの摂取をおこなうと、再石灰

化が間に合わず脱灰の時間が長くなってしまいます。そのため水分補給が頻繁に必要な暑い時期はとくに虫歯に気をつけなければなりません。歯はpHが5.5より低くなると脱灰しますが、市販の清涼飲料水の多くはpHが3前後であり、SM菌の餌となる糖を多く含みます。それは、SM菌にとって餌である糖が豊富にあり、すでにpHが下がった状態であるので、虫歯をつくる天国のような状況になってしまっているのです。

もちろん、運動中の糖やミネラルを含んだこまめな水分補給は絶対に必要です。大切なことは、若いアスリートが虫歯のリスクが高いことを自覚し、食後の正しい歯磨きを心がけ、定期的な歯科医院での虫歯チェック、歯磨き指導を受けることです。健康な口は素晴らしいスポーツライフの土台です。一生の宝を大切にしましょう。

県内のスポーツ情報をお待ちしております

富山発のスポーツメディア

Truth

Find us on Facebook
Tスポとやま Truth
https://www.facebook.com/tpo.truth

Tスポとやま

nisenmen@spotoyama.com

・Tスポとやまメール

はありませぬ。

部でさせていただきます、ゲラチェック

な、体裁に合せたリライトは編集

ドレスまで、よろしくお願ひします。

原稿・写真(画像)は左記メールアドレス

め切りは2019年9月末

「Truth」秋号掲載ニュースの締

【法人会員】

三進堂、学校法人荒井学園、岡崎工機、タイセイツアーズ、一般社団法人パレススポーツクラブ、ホテルよし原、バイエルンスポーツ、日伸精機、富山機械工業センター、JUMP MARUYAMA、高岡金網、山崎機工、富山技販、富山市民プラザ、けやきひふ科、前川歯科クリニック、千山道場、ジャストドゥイット、ヤマヒデホーム、北陸機材、高岡スポーツユナイテッド、高岡市水泳協会、ベースボールハウススタジアム、あおい接骨院、KANAYA、富山信用金庫、根塚整形外科・スポーツクリニック、五省会 西能病院 (順不同)

【個人会員】

野沢紀子、殿村哲夫、田中一郎、東軒一虎、嶋田利隆、面谷太志、夏野義一、吉野栄樹、北井誠、小沼憲子、南部政樹、宮原稔、秀永倫明、田中厚、谷内浩仁、木内岳夫、西田真、田村勉、伊井朋幸、上田昌寛、尾畑達彦、牧内直哉、松井洋、坂本博志、中川浩一、土肥正秀、末吉正道、北川悠介、酒井久仁夫、大谷由里子、南雲公子、谷崎文保、伊東与二、大家芳夫、沼田秀樹、細川祐司、中田勝久、清田義之、森通、成瀬昌朗、大辻保、松本裕典、加藤進也、中田憲昭 (敬称略、順不同)

【編集後記】

・八村塁選手のNBA入りは富山県民に大きな夢と希望を与えてくれました。10月12日、13日には富山県で東京五輪種目の3×3のジャパンツアーも予定されており、グラウジーズだけではなくバスケ文化の新たな波に期待です(松井)

・先日、新国立競技場の周囲を歩いてきました。外見上はすでに出来上がっていて驚きました。東京五輪まであと1年。時の経つのは早いものですね。富山でもスポーツ振興が進み、オリンピックムーブメントが感じられる1年でありますように(赤壁)

・獣神サンダー・ライガー選手と小路晃さんとの対談に立ち会い、強さと優しさを兼ね備えたお2人の言葉には温かみがありました。純粋にプロレスが好きというライガー選手の姿をもう一度観たいです。10月4日、高岡に来てくれたらいいなあ(土田)

・溢れるほどの記事や動画を参考に、日本のどこにいても効果的な練習方法やトレーニングの情報を手に入れられる今の時代、富山からも一流アスリートは幾らでも育つと思うかもしれないけれど、やはり選手に関わってきた優秀な指導者や応援してくれる人がいてこそ上の世界にまで羽ばたくことができるものなのだと思う。当たり前かもしれないけれど、あらためて(中沖)

・ラグビー・ワールドカップが楽しみです。私、ラグビーについては観戦・取材はもちろん、やってみたこともあります。女性にはなじみが薄いスポーツですが、とても楽しい! 今回表紙を飾ってくださった田中笑伊選手のような方がいること、知っていただきたいです。令和の時代、女性アスリートがいろんな挑戦をできるスポーツ界であってほしいと願います(若林)

NPO法人 Tスポとやま 富山初のスポーツマガジン「Truth」発行・運営

TEL:080-3461-5959 E-mail:nisennen@tspotoyama.com

HP : <http://tspotoyama.com/>

Facebook : <https://www.facebook.com/tspo.truth>

顧問: 田中一郎

STAFF: 赤壁逸朗/金森正晃/久留健太郎/小林永/坂野上満/土田由香里/中沖紘一/永森茂/松井克仁
若林朋子

DESIGN: glic株式会社

Truth 秋号は2019年10月下旬発行予定

つなげていきます
スポーツへの想い

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。

スポーツくじ **toto** **Big**